

(別紙4(2))

事業所名 グループホームあじさい「つるまい」

## 目標達成計画

作成日: 平成 31 年 3 月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域との繋がりが弱く、交流の機会が少ない。	施設でのイベントに気軽に参加して頂け、継続的な交流、関係の構築ができる。	施設でのイベント時には、町内の回覧板に案内を入れさせて頂く他、地域のイベントに参加させて頂きお互いを知る機会を作っていく。	6ヶ月
2	49	一部のスタッフは積極的に外出支援を行っているが、施設全体ではまだまだ少ない。	外出することが特別ではないと思える環境作り。	外出すると特別なことをしなければ行けない、いつもと違ったことをしなければ行けないと行ったことを考えず、目的を求めて外出したりし、日常的に外出できるようにする。	6ヶ月
3	10	運営推進会議においてご家族様のご意見を頂く機会が少ない。	施設をご利用して頂いているご家族様のご意見を頂き、取り入れる。	当施設において運営推進会議を第四金曜日と固定させて頂いており、仕事をさせていらっしゃるご家族様の参加が難しいことがある。参加はできなくても意見を聞けるようお手紙等の活用を行う。	6ヶ月
4	26	個別に計画している介護計画が活かしきれていない。	今ある介護計画を活かしQOLの向上を目指す。	日常の介護業務の見直しを随時行い、ゆとりのある生活援助の中で個別に計画している内容を確実に実践して行く。	6ヶ月
5	13	介護未経験で就労されるスタッフが多く、介護知識が少ない。	介護の質の向上	現在行っている勉強会、研修を振り返る機会を作り実際の仕事内容と照らし合わせ理解を促し知識の向上を目指す。	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。